

7月の行事カレンダー July Event Calendar

場所 生…生涯学習センター ふ…ふれあい館 保…保健福祉センター 総…総合体育館 お…おおい中央公園 図…町図書館 夢…おおいゆめの里

こみ A…A地区(篠窪、柳、高尾、赤田、山田、金手) B…B地区(河原、市場、新宿、吉原) C…C地区(根岸上、根岸下、坊村、馬場、宮地) D…D地区(上大井、西大井)

燃やすごみ 燃やさないごみ ペットボトル 容器包装プラ 有害ごみ 古紙、布 ビン カン

日	月	火	水	木	金	土
皆さんに配布した町民家計サポート商品券は、7月31日まで使用できます。残り1カ月となりましたので、お早めにご使用ください。 大井小学校 9:15～町民バレーボール大会			1 A B C D	2 A B C D	3 A B C D	4 A B C D
				13:30～あつまれ！赤ちゃん		10:30～おはなし会
5 A B C D	6 A B C D	7 A B C D	8 A B C D	9 A B C D	10 A B C D	11 A B C D
		9:30～ぞうさんくらぶ	10:00～Enjoy! ニュースポーツ	10:30～親子いっしょのおはなし会 10:30～子育て支援センターお楽しみ会	13:00～2歳6か月児健診	9:30～ひょうたんランプWS 10:30～おはなし会
12 A B C D	13 A B C D	14 A B C D	15 A B C D	16 A B C D	17 A B C D	18 A B C D
	10:00～オレンジカフェ ひだまり 13:00～エンジョイ！マタニティ	11:45～離乳食セミナー 13:00～3か月児健診		10:00～あつまれ！赤ちゃん	10:00～総合相談	10:30～おはなし会
19 A B C D	20 A B C D	21 A B C D	22 A B C D	23 A B C D	24 A B C D	25 A B C D
		13:00～親子相談	10:00～Enjoy! ニュースポーツ	9:30～赤ちゃん健康相談 13:30～一般健康相談		10:30～夏のおたのしみおはなし会
26 A B C D	27 A B C D	28 A B C D	29 A B C D	30 A B C D	31 A B C D	

毎月第1日曜日は、ファミリー読書の日！

児童コーナーでおすすめの本を読んだり、おりがみコーナーで折り方の本を見ながらおりがみに挑戦したり、読書を通して家族のコミュニケーションを深めましょう。

今月は、5日！

犬や猫の飼い方マナーを守っていますか？

犬や猫の飼い主のマナーに関する苦情や相談が増えています。飼い主の皆さんはマナーを守り、責任を持って飼育しましょう。

詳しい飼い方マナーや関連情報は下の二次元コードを読み取ってください。

『公共施設の再編は、未来への投資』

現在、多くの自治体で、高度経済成長期に建設された公共施設が、一斉に耐用年数を迎えようとしており、その対策が喫緊の課題となっている。庁舎、学校、体育・社会教育施設など膨大なインフラを抱える一方、人口減少に伴う税収の伸び悩みや社会保障費の増大により、維持管理に充てられる予算は年々厳しさを増す中で、施設の将来像を踏まえ、限られた予算をどこにどの程度配分すべきか問われている。

しかし、現場では雨漏りや空調設備故障など、突発的な不具合への対応に追われ、財政支出面から改修・改築・新築のどれを選ぶべきか、問題に直面してからは合理的で総合的な判断を下すことが難しい状況が想定される。モグラ叩きのような対処療法的な修繕の繰り返しでは現状維持に留まり、施設の多目的活用方法と最適な将来像が欠落したままのつぎはぎだらけの改修となり、結果として施設の延命化にもつながらず、また、将来的な光熱水費



や維持管理コストの削減という効果を生まないまま、多額の予算を投入していくこととなる。

わが大井町においても、これまでに広げた風呂敷を上手に畳むことが、将来世代に負担を残さない持続可能なまちづくりを進めることだと考える。しかし、「畳む」といつても単に廃止することではない。必要とされる機能は残しつつ、老朽化した公共施設を将来を見据えて再編し、町の状況に見合った適切なダウンサイジングを図りつつ、多機能の複合施設へと「賢く縮充」させていく必要がある。その上で、子育て世代や高齢者、障がい者、さらには町民の趣味仲間など、だれもが気軽に立ち寄れる多様な町民ニーズに対応可能な多世代交流施設としての機能を併せ持たせる。それにより、それぞれの活動が分野を超えて連携可能な「ゆるやかな交流の場」を創出することができ、孤立防止や地域課題の共有、相互扶助にもつながるだけでなく、分野ごとでは実現できない相互の問題解決にもつながっていくものと考えている。

「地域が元気なのは、人口が多いからではなく、人の交わりの密度、すなわち『人口密度』が高いからだ」との言葉がある。「畳むこと」「縮むこと」は決して後ろ向きな話ではない。人口減少を受け入れながらも人と人のつながりを再構築し、豊かさを生み出すことは、持続可能な地域社会への未来への投資であると考えている。

笑顔特派員 スベリイ・マキユリーの笑顔お届け日誌119

今月28日で、笑顔特派員任命から丸10年となります。笑顔特派員＆移住定住コンシェルジュのスベリイです。任命式という厳かな場で、突如スーツを脱ぎ捨て白タンクトップ姿になり大声で「Rock You!!」と叫んだ結果、同席した町の方や取材に来てくれたメディアのみなさん、吉本社員までもが目をひんむいていたのを昨日のことのように思い出します。11年目も初心を忘れず、笑顔のお届けや町の魅力発信をがんばるRock Youしていきますね！

それでは近況報告です。

■これもびと風おおい認定こども園『うきうき・わくわくランド』

各クラスをまわり『ハッピーラッキーすいっぴー！』のダンスやオリジナル手遊びうたでみんなと交流してきました（なんと乳児も泣かずに楽しんでくれた）！その後は、スベリイとハイタッチをした園児にキラキラしるをプレゼントするという大事な任務も遂行。手のひらを通じて、たくさんの方のハッピーパワーをもらいました！

■あいさつ啓発活動

「じぶんからドンドンあいさつ、パッと笑顔に」をテーマに、今回は幼稚園や保育園など町内8カ所で実施しました。なかでも意識して伝えたのは「先に、すすんで自分からあいさつをする」と。大人でも意外と難しいこの行動を、子どもたちにしつかりと伝えられているのか……。そんなことを考えていたら、先日おおい中央公園で出会った子が「この前来てくれたよね！ありがとう」と元気にあいさつしてくれました。ちゃんと伝わっていることが本当に嬉しかった！スベリイも素敵なあいさつドンドンしていくね！

■せせらぎ散策路ウォークラリー大会

町内約5kmのコースを歩く恒例イベント。スタート前の準備運動、チェックポイントごとの体験やクイズの盛り上げ、ゴールお出迎えなどを全力でやらせてもらいました！個人的にはゴール地点が、先月末に閉園となった『せせらぎの郷花菖蒲園』だったのも最高だったな。参加者みなさんお疲れさまでした！